

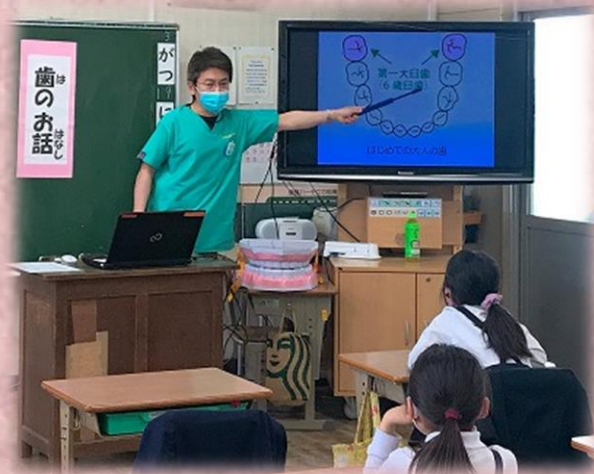
# 令和2年度「八代市学校・子ども教育応援基金」の活用状況

お寄せいただきました寄附金につきまして、令和2年度においては、子どもたちの学びを支援するための事業として、次の8事業へ、総額 1, 292, 124 円を活用させていただきました。

## 歯と口の健康づくり研究推進校

子どもの歯と口の健康づくり及び生活習慣の改善等について、学校、家庭、地域、関係機関で連携を図りながら研究実践に取り組みました。「歯のおたより」の配付や校内の掲示「むし歯ゼロの木」など、むし歯に関する啓発物を充実させることにより、各学級や家庭においてむし歯に関する意識が高まり、むし歯の治療率は昨年度を上回ることができました。

【寄附金充当額 62, 582円】



## QUテスト拡充事業（高田小学校）

中学年以上でQUテストを2回実施し、各学級の学級経営に生かし、人間関係作りに役立てました。また、不登校やいじめの早期発見にも生かし、結果を第五中学校と共有し、9年間の児童生徒の育成に生かすことができました。お互いの児童・生徒の様子や実態を知ることができたことにより、小学校卒業後の子供たちの成長を知ることができるとともに15歳までを見通して今何をすべきかを感じて、実践することができました。

※QUテストとは、楽しい学校生活を送るためのアンケートのことで、このアンケートでクラスの一人一人の満足度を測ることができるとされています。

【寄附金充当額 142, 230円】

## QUテスト拡充事業（第五中学校）

高田小学校と連携しながら不登校対策を行うため、第1学年の1回目に実施されるQUテストに加え、より詳細な分析ができるハイパーQUテストを2回目として実施しました。第2学年においては、2回のハイパーQUテストを実施しました。その後高田小学校と情報を共有し、不登校対策を推進しました。小学生の実際の雰囲気や子供たちそれぞれの個性を知ることにより、中学校に入学してからの指導に生かすことができました。

※ハイパーQUテストとは、QUテストに加えて、生徒の対人関係を営む技術を測ることができるとされています。

【寄附金充当額 77, 280円】

## GTECを活用した授業改善事業

モデル校3校の中学2年生を対象にGTECを実施しました。個々の生徒に対し、4技能ごとの詳しい添削結果を返却し、学習意欲の向上につなげることができました。また、詳細な結果分析・報告により、生徒の英語力の正確な把握ができ、課題が明らかになることで、その後の授業改善につなげることができました。

※GTECとは英語の4技能（話す・聞く・書く・読む）を測定する検定のことです。

【寄附金充当額 710,200円】

## 「なるほど学習会」i n一中

学力の向上を目指し、放課後や長期休業期間中に、希望生徒を対象として、地域の方にも協力してもらい、一日1時間～2時間程度の学習会（「なるほど学習会」i n一中）を実施しました。講師の先生方には、質問に答えていただく以外にも、学び方を教えていただいたことで、生徒は積極的に学習に取り組むことができ、生徒同士の学び合いの場としても効果がありました。家庭でなかなか学習が定着していない生徒や学校以外での学びの場がない（学習塾等）生徒にとっても、意識の向上や補充・発展学習等、よい機会となりました。

【寄附金充当額 60,988円】

## 不登校児童生徒の適応指導事業

くま川教室の中心的取組の一つである「オリジナルカレンダー」の作成を通して、集中力や忍耐力を養い、また、協力して作業を進めていく中で、望ましい人間関係づくりを学ぶことを通して、心の元気や学校復帰の意欲を高めていくことができました。また、完成したオリジナルカレンダーを保護者や、お世話になった関係団体等に配付し、感謝の気持ちを伝えることで、通級生自身の自己有用感も高まっている様子がうかがえました。

【寄附金充当額 85,554円】

## ICT教育推進モデル校（1年次）

授業において、児童・生徒によるICT機器の活用を図ることにより、主体的・対話的で深い学びを目指して研究し、その研究の成果を各学校へ広めることができました。また、小学校において導入されるプログラミング教育について、八代市内の小学校全体が見通しをもって指導に向かえるように、プログラミング教育の具体的な授業及び指導計画を研究し、その成果を各学校へ広めることができました。

【寄附金充当額 12,986円】

## コミュニティ・スクール移行推進モデル校

国版CS（コミュニティ・スクール）の完全導入を目指すため、モデル校を選定しました。モデル校においては、学校運営協議会を開催し、学校運営協議会委員から課題解決のためにアドバイスをもらいながら共通理解を図ることができました。また、学校運営評議員及び担当者等が参加して、コミュニティ・スクール先進地の視察を行いました。次年度のコミュニティ・スクール活動の参考となり、また、参加者の覚悟と責任をもって取り組む意識の高揚につながりました。これらのモデル校の取組をまとめ、市内各校・園に配付することにより、熊本版CS及び学校評議員制度からの移行に伴う課題を明らかにし、円滑な移行の在り方について、成果を示すことができました。

【寄附金充当額 140,304円】